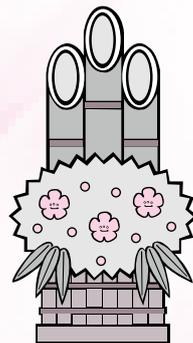
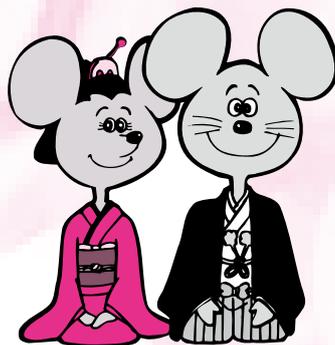


新年のごあいさつ



明けましておめでとございます。
市民の皆様には、すがすがしい新年をお迎えのことと、心からお慶び申し上げます。また、昨年は数々の不祥事により市民の皆様に変々ご迷惑をお掛けいたしましたこと深く反省し、お詫び申し上げます。

さて、本年は、藤堂高虎公が慶長13年（1608年）に伊賀へ入府してから400年を迎える節目の年にあたります。これを契機とし、高虎公に関する市内にあまたある歴史的・文化的資産の活用を図り、芭蕉翁や伊賀忍者とともに、本市の文化・観光の資源の一つとして位置づけ、日本全国に発信してまいりたいと考えております。

財政の状況ですが、三位一体改革により地方交付税が大幅に削減されたことから、地方自治体の財政は厳しさを増しております。本市におきましても財政の健全化が重要課題となっております。このような中、財政計



伊賀市長

今岡 睦之

画に基づいて堅実に行政を進めていくことで持続可能な自治体運営が成り立つと考えております。総合計画において、中心市街地活性化事業や平成23年度に完了予定の市駅前再開発事業は、将来の伊賀市を託す重要な事業と位置づけており、さらに、産学官連携の中核をなす三重大学伊賀研究拠点施設は、地域企業の研究開発を支援する機能の一つとして大きな期待があります。一方、農村部においては、地域活性化計画やバイオマスタウン構想に基づき、多面的な機能のある農林業の振興に努めてまいります。

本年も、市民の皆様と行政が協働し、事業を行うことで、「ひとが輝く、地域が輝く」住み良さが実感できる自立と共生のまちへの実現に向け、邁進する所存でございます。

皆様お一人おひとりが幸多い年となられることを祈念申し上げます。

今年の抱負

2008年新春企画

市民の皆さんに新しい年の抱負を聞いてきました。ご協力くださった皆さん、ありがとうございました。今年も、目標に向かってがんばりましょう。



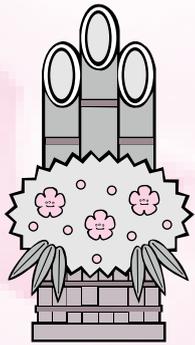
上野社交ダンスクラブの皆さん

みんなで元気に楽しく踊っています。初心者の方でも楽しんでもらえるレッスンをしているので、新しい方にも入ってみたいのです。



おくだ よしみ
奥田 好美さん
ひとみ 仁美ちゃん

この子がすこやかに育ちますように。



あけまして おめでとうございます



伊賀市議会議長

岩田 佐俊

新年、明けましておめでとう
ございます。

市民の皆様には、輝かしい
新年をお迎えのこととお慶び
申し上げます。

さて、地方分権改革をめぐ
っては、昨年4月に政府の
地方分権改革推進委員会が発
足し、国と地方の役割分担の
見直しや権限・事務・財源の
一体的な委譲など第2次地方
分権改革に向けた議論が行わ
れております。

今後、地方分権改革の進展
に伴いまして、地方公共団体
の意思決定機関である地方議
会の役割と責任は、これまで
以上に重要性を増すこととな
り、さらなる議会機能の権能
強化が必要となつてまいりま
す。

そのような中、伊賀市議会
におきましては、昨年2月
28日に、議員提案による「伊
賀市議会基本条例」を可決し、
同日公布、施行いたしました。
議会基本条例は、北海道の

栗山町や三重県などで制定さ
れておりますが、市議会とし
ては全国で初めてでございます。

条例には、特別なことは規
定しておりませんが、軸足を
市民の皆様置き、市民に信
頼される、市民からよく見え
る議会は何が必要か定めたも
のであります。

主な内容ですが、市民と意
見交換を行う「議会報告会」
や、議員同士が議論して共通
認識の醸成を図る「政策討論
会」、委員会による「出前講座」
の設置などを規定いたしてお
ります。

今後、議会が、議員が、条
例の逐条をしっかりと実行して
いくことで、「市民に開かれ
た議会、市民参加を推進する
議会」に変わっていくと確信
しております。

今後とも変わらぬご支援、
ご協力をお願い申し上げます。
新年のごあいさつといた
します。



青山舞踊会の皆さん

今年も元気で楽しくお
稽古させていただきます。



いなぎ じゅん
稲垣 潤くん

剣道をやっています。
今年はいがで一番にな
りたいです。



くらさか えみこ
倉坂 恵美子さん

家族が笑顔でいられるよ
うに子育てや仕事をがんば
りたい。